

## 第2回

# 登山道整備技術リーダー育成研修会

# 登山道の直し方

登山道は自然の一部です。「自然の摂理」を知らずに整備した場合、かえって自然を崩してしまうことがあります。自然を理解する努力をすること。そして将来のビジョンを持つこと。何のために登山道を整備するのかを考え、実例とともに紹介します。

2024

3.21木

13:30-17:00

会場：上川町かみんぐホール  
リハーサルルーム  
(上川町北町114-1)

WEB: オンライン参加可能  
申し込みをお願いします

参加  
無料

事前  
申込

WEB  
申し込み  
フォーム



- 1・講演（岡崎哲三）・・・ 13:30～14:50
- 2・講演（山下淳一）・・・ 15:00～16:10
- 3・ディスカッション・・・ 16:15～17:00

## 山下淳一

環境省  
阿蘇くじゅう  
国立公園管理事務所  
国立公園保護管理企画官



環境省レンジャーとして小笠原諸島、四国などの環境保全にかかわり、現在は阿蘇くじゅう国立公園で民間団体とともに山岳保全の仕組みづくりを実践中。

## 岡崎哲三

合同会社  
北海道山岳整備  
一般社団法人  
大雪山・山守隊



近自然工法の発想で、利用しても崩れにくく、生態系が復元していく登山道整備を実践。地域、行政、企業、ボランティアと連携した山岳管理を目指す。

### 講演内容

- ・持続可能な仕組みづくり
- ・共助 ～民間・行政の役割～
- ・今後の国立公園の山岳管理
- ・利便と自然のバランスとは
- ・失敗から学ぶ
- ・持つべき発想とビジョン